

2日間で、演劇体験！ 初心者のための 演劇講座 Let's Do It!



講師：角ひろみ

講座アシスタント
浜間空洞（小骨座）

演劇をやったことがない人も、勿論大好きな人も、
中学生以上の誰もが参加できる演劇講座です！
【演劇を創る】体験と一緒にやってみましょう！

この講座は“高校生のための戯曲講座”で完成した2作品を使用して実施します。
創作過程の一部公開と創作発表も実施予定！詳細は裏面をご覧ください。

日 時 2026年2月7日(土)・8日(日) 各日13:00～16:30
場 所 姫路文学館(講堂) 姫路市山野井町84番地

定 員 15名 / 中学生以上 ※申込多数の場合は抽選になります。
受 講 料 2,000円

申込方法 ホームページ内の申込フォームからお申込みください。

締 切 2026年1月29日(木) ※必着

お問合せ 姫路キャスパホール E-mail. caspaws@himeji-culture.jp
TEL.079-284-5806(10:00～17:00)

講座ホームページ
QRコード



演劇講座の内容

約20分の戯曲2作品を使って、リーディング形式で演劇づくりに挑戦する講座です。

2日目の最後にはお客様にその成果を見ていただきます。



講師：角ひろみ
すみ
ひろみ

兵庫県出身、岡山県在住。

小学生の頃から演劇に関わり、県立宝塚北高校演劇科に進学、卒業。卒業公演の戯曲を書いたことがきっかけで現在に至る。

宝塚北高校や岡山で、高校生対象の劇作講師を務める。

作風は、リズミカルで詩的且つ自然な会話体で、日常と非日常が隣り合ったマジックリアリズム的作劇。方言や歌詞を用いた作品も多く執筆。

<受賞>

1999年『あくびと風の威力』で第4回劇作家協会新人戯曲賞
佳作・北海道知事賞 受賞

2007年『螢の光』で第4回近松門左衛門賞 受賞

2014年『狭い家の鴨と蛇』で第20回劇作家協会新人戯曲賞 受賞

2015年 第16回岡山芸術文化賞準グランプリ 受賞

姫路文学館の紹介

国宝姫路城の北西にある姫路文学館。建築家、安藤忠雄氏の設計によるユニークなデザインで平成3年に開館しました。姫路城と、城が建つ姫山の歴史とそこで生まれたものがたりを紹介する〈姫路城歴史ものがたり回廊〉、ことばを入口に作家たちの人と作品の魅力を知っていただく〈ことばの森展示室〉〈司馬遼太郎記念室〉など、様々な展示を通じて文学に触れ合うことができる施設です。

使用する戯曲

使用する作品は2025年6月～7月に実施した『戯曲講座』で高校生2名が書き上げた

「おれのためのノート」と

「岸上大作と僕」です。

講座ホームページで冒頭部分をお読みいただけます。

(2025.12.15以降)

講師の紹介

大阪を拠点に主に演劇をつくる場で活動中。

小骨座主宰

俳優、作曲、音響として関わる事が多く、自劇団では脚本や演出、フライヤーデザインなども行う。

ひとつのジャンルに拘らない柔軟な姿勢と表現を心掛けている。

講座アシスタント
浜間空洞（小骨座）



創作過程公開と発表

●創作過程公開●

2日間の講座の一部を見学いただくことができます。

※希望される方は講座ホームページ内の【見学申込フォーム】からお申込みください。

定員：10名（先着順）

締切：2026.2.1(日)

●最終発表●

2026.2.8(日)15:00から文学館南館さんかくギャラリーにて講座の成果発表がございます。事前申込みは不要。どなたでもお気軽にお越しください。